



写真:二湖パノラマ展望台付近より韓国岳(撮影:平成23年1月8日)

## 「雪道を歩く」

池巡り自然探勝路は、比較的なだらかで歩きやすく、積雪期でも散策を楽しむことができます。

**硫** 黄山の火口周辺警報により立ち入りが規制されていた池巡り自然探勝路が、12月26日に一部再開されました。えびの高原駐車場から六観音御池まで行くことができます。

えびの高原の冬は厳しく、零下15℃まで冷え込み、雪が積もります。池巡り自然探勝路は、比較的なだらかで歩きやすく、積雪期でも散策を楽しむことができます。

散策は、普通の靴では雪が入り込んでしまうため、登山靴にスパッツを着けるか長靴を履きます。凍った路面では、滑って転ばないように気をつけます。吹き溜まりには、雪が深く積もっています。足をとられないように気をつけます。

真つ青な空と白い雪、黒々とした木々、枝先にわずかに残った赤い実。雪の世界の美しさは格別です。雪の上にはシカやネズミなど動物たちの足跡を見つけることができます。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

### 池巡り自然探勝路

白紫池、六観音御池、白鳥山などをめぐる約5.6キロの自然探勝路。現在は不動池周辺は立入規制中。